

受領 令和5年11月30日 8時30分

通告番号 (16) 1/3

令和5年11月30日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
神谷 嘉栄 印

一般質問通告書

第530回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 字楚辺の大添・ミサワ会地域の土砂災害とその周辺崖地について</p> <p>(1) 台風6号後の同地域の土砂災害（崖崩れ）箇所を含めて崖地全体の対策について、これまでの進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 第528回議会定例会（令和5年9月議会）にて、総務課長より「9月27日本日の午後7時より大添公民館にて、土砂災害特別警戒区域指定の説明会となっております。計画の矢先に台風6号の被害があったものですから、その分についても県と併せて説明の予定です」という旨の答弁があった。その時の説明会の内容を伺う。</p> <p>(3) 今後、県がどのような計画でもって対策を進めていくのか情報はるか。また、村としてはどのように関わっていくのか。</p>	
<p>2 読谷村防災講演会について</p> <p>(1) 同講演会はいつから開催され、そして、これまで何回催されたのか。また、年度ごとの参加人数を伺う。</p> <p>(2) 今回も含めて、毎回の開催場所とその都度の開始時刻を伺う。</p> <p>(3) 会場でのアンケートでは、どのような意見や感想が寄せられたか総括的に伺う。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>3 読谷村無電柱化推進計画に関連して</p> <p>(1) 去った9月議会にて、「本村においては読谷村無電柱化推進計画を令和元年10月に策定した」との答弁があった。そして、新聞報道では、今年の4月時点で同計画の策定が県内では10市町村にとどまるとあったが、本村では既に同時点から3年半も前に策定されていたことは、評価に値するものがあると思われる。この計画策定が不可欠となる国からの沖縄独自の補助について詳細な説明を求める。</p> <p>(2) 新聞報道によると国、県、10市町村ではこれまでに315キロを整備する計画を定めているとのことだが、本村については何キロか。</p> <p>(3) 先月には国や県、市町村、関係事業者で組織する本年度の沖縄ブロック無電柱化推進協議会が開催されたようだが、その内容について伺う。</p>	
<p>4 紅イモ振興に関する本村の取り組み</p> <p>(1) 去った9月議会にて可決された、令和5年度 読谷村一般会計補正予算（第3号）の紅イモ振興事業の機械器具購入費については、拠点産地である紅イモが基腐れ病の影響による離農や他農作への転換によって生産量が減少しているため、農家の作付け拡大による安定した生産体制の構築を図るとのことであったが、その後の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 先月19日にファーマーズマーケットゆんた市場前駐車場と地域振興センターにおいて「いも好きによる いも好きのための いもの祭典 うむふえす 2023 in 読谷」が開催され、駐車場で軒を並べたおいもフードの出店には長蛇の列ができ、大盛況を呈していた。そんななか隣接するセンター内では「基腐病防除対策勉強会」が開催されたが、主催の農研機構九州沖縄農業研究センターについての概要と本村との関わりについて伺う。</p> <p>(3) 配布された資料の中に、読谷村のかんしょ生産状況として、平成27年から29年の3年間の平均値を令和4年と比較すると、作付面積7割減、生産量9割減、反収5割減とあった。そして、次の項目には読谷村の取り組みとして、増殖用苗の無償配布、買い取り価格の調整、勉強会・講演会の実施、消費拡大の取り組み、病害防除の支援と5つあったが、それぞれの具体例を伺う。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>5 戸籍に読み仮名を記載する改正法について</p> <p>(1) 戸籍にこれまで記載がなかった氏名の読み仮名を必須にするという制度変更が来年度にも始まるとのことだが、その内容説明を求める。</p> <p>(2) 法改正の根拠として、どのような理由が挙げられるか。</p> <p>(3) 漢字本体とは異なる難解とされる読み方についてはどうなるのか。</p>	
<p>6 「子どもの権利の日」と「子どもの権利週間」について</p> <p>(1) 沖縄県が定めた「子どもの権利の日」と「子どもの権利週間」の内容説明を求める。</p> <p>(2) (1) に関して、本村ではどのような取り組みがなされているのか伺う。</p> <p>(3) 今年、小学生から高校3年生を対象とした県の調査によると、家族の世話や家事などでやりたいことができない児童生徒が推定で約2,450人いるとのことだが、本村における数を比率で求める。</p>	
<p>7 PEACE & PIECE 2023 100万人の平和コンサート in よみたんについて</p> <p>(1) 去った9月議会において他の議員への答弁を引用させて戴きますが「100万人の平和コンサート in よみたんは、平和な世界実現の夢を歌に込め県内外・世界へと一人ひとりの平和（PEACE）の想いを、パズルのピース（PIECE）として繋げ広がることを願い、老若男女が楽しみながら、平和を共感し、夢の実現に向けて歩みをすすめることを目的に平成27年から開催し、今年で7回目となります」とあったが、このPEACEとPIECEの言葉で表現したそのような発想が、いつ、どなたが、どのような経緯で生まれたのか伺う。</p> <p>(2) 第1回から今回までの参加人数を回ごとに伺う。</p>	